

釧路新聞コラム 番茶の味

西池理事長 掲載一覧



当院理事長 西池淳 先生が
釧路新聞コラム【番茶の味】“今週の
執筆者”として、5月28日～6月3日の
新聞に掲載されました。

〈番茶の味〉今週の執筆者

西池 淳氏（にしいけ・じゅん）。医療法人社団三
慈会釧路三慈会病院理事

長。1967年釧路市
生まれ。金沢医科大学
卒業。同大

学病院を皮切りに北大医学
部附属病院 帯広厚生病院
函館中央病院などに勤務。
2004年釧路労災病院整
形外科部長、07年に釧路リ
ハビリテーションクリニック
院長、09年釧路三慈会病
院長を歴任、今年4月から
現職。趣味はワインコレク
ション。50歳。



番茶の味

(19310)

三慈会病院紹介

当院は整形外科、循環器内科、
麻酔科、ペインクリニック外科
の4科を擁し、経験豊富な専門
医が患者さまのニーズに合わせ
た医療サービスを提供していま
す。整形外科と循環器内科は非
常に関わりの深い分野です。心
臓の病気を持つ方が整形外科手

術を受けるには心臓のケアが必要で、手術後の合併症などにも備えなければなりません。整形外科と循環器内科医が密な連携を保ち、他の医療機関との協力関係も築き、迅速に対応できる体制を整えています。釧路地域でこの機能を持つ数少ない病院の一つであることに大きな責任と使命感を感じています。

西池 淳
医療法人社団 三慈会病院理事長

5/28

番茶の味

(19311)

患者様の疑問 膝関節①

膝の疑問についてお話ししたいと思います。まず、膝関節に注射を打ち続けると膝がボロボロになるのではという疑問です。膝の痛みを和らげる注射で、ヒアルロン酸が最も良く使われています。この注射だけでは癖になる事はありませんが、必要以

番茶の味

(19312)

患者さまの疑問 膝関節②

患者さまの中には、変形性膝関節症は進行すると必ず手術が必要になるのか？人工膝関節置換術を受けるかと歩けなくなる、または膝が曲がらなくなるのではないかと不安があるようです。人工膝関節置換術は機能改善を目的とした手術で、手術に

番茶の味

(19314)

脊髄刺激療法のご紹介

脊髄刺激療法は、脊髄に微弱な電気刺激を流す事で、慢性的な痛みを和らげる治療です。脊髄に微弱な電気が流れる事によって得られる刺激感が、痛みのある部分に重なる事で痛みが和らぐと言われています。海外では40年以上前から行われ、国内外

番茶の味

(19315)

心臓カテーテル手術について

心臓には3本の太い血管（冠動脈）があります。冠動脈は心臓を動かす大切な血管です。冠動脈が狭くなったり、詰まると狭心症や心筋梗塞となります。これらの病気が疑われる場合に心臓カテーテル検査を行い、治療が必要となった場合、病変の

番茶の味

(19316)

あきらめないチカラ

私は膝やスポーツ障害を専門に行っています。その患者さまのお話です。昨年10月に膝の靱帯を痛め、ACL（膝の前十字靱帯再建術）を施した生徒が在籍する女子バスケットチームが4月の地区大会で優勝しました。バスケットボールは選手5人が

で多くの患者さまがこの治療を受けています。体内に刺激装置を植え込む前に、脊髄刺激療法の効果判定を目的とした試験刺激があります。その時に効果が

あり、患者さまご自身が希望した場合に刺激装置を植え込みます。手術後の持続する痛み、部分的な痛み、触るだけで痛む場合には、一度受診をお勧めします。

西池 淳
医療法人社団 三慈会病院理事長

6/1

部分に血管を広げる金具を入れます。金具を入れる事で、血液をサラサラにする薬を飲み続けなくてはなりません。心筋梗塞などのリスクは軽減されます。当院ではこの心臓カテーテル手術を行っています。胸が苦しくなるなど不安をお持ちの患者さまは一度受診し、医師と相談してみたいかがでしょうか。

西池 淳
医療法人社団 三慈会病院理事長

6/2

交代をしながら戦うのが普通ですが、このチームは2、3年生の主力選手が7人しかいない中で勝ち抜いていきました。手術をした生徒は主力選手として活躍されたという聞いています。夢をあきらめないチカラが、手術を選択し、けがを克服して、たった半年で選手として復帰したことには大変驚き感動を覚えました。

西池 淳
医療法人社団 三慈会病院理事長

6/3